



医療連携ニュース



2021年4月号

発行 東海大学医学部附属八王子病院 患者支援センター、医療連携室 TEL. 042(639)1114, FAX 042(639)1115

陽春の候、貴施設におかれましては益々ご繁栄のこととお慶び申し上げます。
平素は、当院の運営にご理解とご助力を賜り、また、多数の患者様をご紹介いただき、厚く御礼申し上げます。
このたび、東海大学医学部附属八王子病院医療連携ニュース2021年4月号を発行いたしました。
先生方が、ますます当院との医療連携を深めていただき、一助となれば幸いです。
患者支援センター長 向井 正哉、 医療連携室長 角田 隆俊

病院長のご挨拶

東海大学医学部附属八王子病院
病院長・呼吸器外科教授 山田 俊介



2020年4月に病院長に就任して1年が過ぎました。東海大学医学部附属八王子病院は2002年に地域医療を基盤とする大学病院として開設。開院当初から他の医療機関に先がけ電子カルテを導入するなど先進的な病院です。2012年に高精度な放射線治療装置を導入し放射線治療を開始。2017年に東京都がん診療連携拠点病院、2018年には地域医療支援病院、そして2020年には地域がん診療連携拠点病院に新たに認定されました。

現在、最新鋭の画像診断機器を設置し、脳循環器系を中心にカテーテルを用いた血管内治療や不整脈治療を実施、がん治療では低侵襲治療を中心とした外科治療や内視鏡治療など、八王子市、近隣の行政機関、八王子医師会や日野医師会等の会員の皆様のご支援により、多摩地域では十分な治療実績を誇るまで成長いたしました。

昨年からのコロナ感染症の蔓延など、地域を中心とした効率的で質の高い医療基盤の構築が急務となってまいりました。我々も地域の中核病院の一つとして、市民の安全を守る救急医療も含めて、地域の皆様方と緊密な医療連携を保ちながら、共に貢献してまいりたいと思います。

引き続き皆様方のご支援を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

新型コロナウイルス禍における地域包括ケア推進に

「地域医療連携看護師会」の再活動スタートを！



東海大学医学部付属八王子病院

看護部長 伊藤 由美子

看護部の活動に、ご理解とご協力いただき感謝いたします。

この1年は新型コロナウイルスとの戦いで、地域病院の皆様との顔の見える関係が休止状況となってしまいました。「地域医療連携看護師会」は都内では先進的に組織化が進められた看護職者による地域連携の会です。是非、さらなる発展を期待し、皆さんとともに推し進めてまいりたいと思います。特に、コロナ禍における地域包括ケアの構築が課題です。WEBを活用し、継続的に活動ができることを願っております。各担当者の皆様のご協力よろしくお願い致します。

また、地域医療支援病院として地域で働く看護職者の方にご参加いただけるようコロナ禍においてオープンセミナーの開催にWEBを活用できるようにしご案内してまいります。地域内のリソースナースの活用ニーズへの対応等を進めて、情報交換および共有をしていきたいと考えています。

地域医療機関看護部の皆様と共により良い仕組みづくりを進めていきます。

2021年度についてもご協力とご支援よろしくお願い致します。

医療連携室長のご挨拶

東海大学医学部付属八王子病院

医療連携室長・腎内分泌代謝内科教授 角田 隆俊



平素は当院との医療連携にご協力いただき誠に有り難うございます。

医療連携室は総合相談室、入退院センターと力を合わせて、滞りのない医療連携と患者負担の少ない医療体制の維持に取り組んでおります。その一環として毎年2回のHachioji Medical Conferenceを開催しております。ただ、2020年度はCOVID19の影響で予定していた第11回(2020年5月25日予定)が開催不能でありました。2020年度は恐らくこの会の開催は難しいと思われましたが、前患者支援センター長の野川 茂副院長の堅い意志と信念、医事課の山本 真嵩氏の努力によってWeb開催形式で2021年2月15日(月)2020年度Hachioji Medical Conferenceを開催しました。演者を泌尿器科教授 座光寺 秀典先生「前立腺癌に対する手術療法」、心臓血管外科教授 桑木 賢次先生「維持透析症例に対する冠動脈バイパス術」が務め講演をさせていただきました。実は当日、COVID19に関する緊急事態が発したため病院長のご挨拶すら出来ない状況でありました。しかし、この様な時だから尚更良いものを伝えたいという演者のパッションが伝わる講演をおこなうことができました。医師会の先生方にはお忙しい中ご視聴いただき、大変感謝しております。

天然痘の流行時に日本はいち早くワクチンを開発し、医療連携を通して摂取率を進めたと伺っています。その中で医療連携がとれていない村で摂取が出来ず消滅したとの事例もあったとのことです。この21世紀ではそんなことは無いと思いますが、今こそ連携を密接にしてこの事態に当たりたいと思います。医療連携に関し、ご要望があればお申し付けください。また、南多摩医療圏唯一の「東京都難病医療協力病院」としても多摩総合医療センターとの連携も強めて皆様のお役に立ちたいと考えます。2021年度もどうぞよろしくお願い致します。



患者支援センター長のご挨拶

東海大学医学部付属八王子病院
副院長・患者支援センター長・消化器外科教授
向井 正哉

患者支援センター(がん相談支援センター)所長の向井と申します。平素は当院との医療連携に多大なる御尽力を賜り、心から厚く御礼申し上げます。2020年度1月から新型コロナウイルス感染症がパンデミックとなり、あっという間に1年以上が経ちました。これまで八王子市医師会の諸先生方と一丸となり連携し、八王子市民の皆様にご協力・貢献すべく、未曾有の難局に立ち向かって参りました。11時までに来院された初診患者さんは、予約の有無にかかわらず診療する体制(八王子病院11時ルール)も、年末年始の院内クラスター発生により危ぶまれましたが、何とか短期的に耐え忍び持ち堪えて現在に至っております。近隣の先生方には、大変御迷惑・御心配をおかけ致しまして誠に申し訳ございません。現在は、コロナ関連業務と通常診療を何とか両立し始めたところであります。

まだまだ油断は出来ませんが、ワクチン接種の目途も立ち始め、アフターコロナをどのように管理・克服していくのか、次のステージに成ったように思います。年4回発行の「医療連携ニュース」、近隣の医師会の先生方と年2~3回開催する学術的交流の場「Hachioji Medical Conference」、「がんサロン」や「がん連携パス」等を可能な限り継続できるように努め、より一層近隣の連携病院の皆様方と強固な医療連携を築いて参る所存です。

今後共引き続きご指導・ご鞭撻の程、何卒宜しくお願い申し上げます。

医療連携室からのお知らせ

当院では、午前8時から11時までに来院された初診患者様は、予約の有無にかかわらず診療いたします。(一部の診療科を除く)

ご紹介におかれましては、紹介状を作成いただき、当日に持参いただければ幸いです。なお、従来の事前予約による診療も行っております。

診療受付時間: **月曜日~金曜日、第2・4・5土曜日 8:00~11:00**

休診日: **日曜日・祝日、第1・3土曜日、11月1日(建学記念日)、12月29日~1月3日**

医療機関専用ダイヤル 042-639-1114 平日8:30~16:30、第2,4,5土曜日 8:30~14:30

医療機関専用ファックス 042-639-1115 24時間対応
*受付時間以降の受信は、翌日対応となります。

一般ダイヤル 042-639-1111(代表) 平日8:30~16:30、第2,4,5土曜日 8:30~14:30